


# 「日本の歴史巻物 (旧石器～奈良時代)」

緑丘小学校 5年 今村 真菜佳

<p>弥生</p> <p>紀元前 4世紀 米をたくわえるために使ったのが、<b>稲作</b>が伝えられる。</p> <p>稲作とともに大陸からは、<b>青銅器</b>や<b>鉄器</b>などの<b>金属器</b>も伝わる。青銅器からは主に、<b>銅鐸</b>や<b>銅鏡</b>、<b>銅矛</b>などがつくられた。縄文土器よりうすく、かたい<b>弥生土器</b>がつくられた。</p> <p>稲作がさかんになると、社会のしくみも大きく変わった。共同作業のある稲作を担った。</p>	<p>縄文</p> <p>縄文土器</p>  <p>たぐい住居</p> <p>日本列島では、いし、し、しか、鳥などの小型の動物が増えた。また、どんぐりやくるみなどの木の実がゆたかになった。食べるために使ったのは土器で、穴あき、縄目の文様がつけられているものが多い。これを<b>縄文土器</b>という。</p> <p>人々は地面をほり、ほかに柱を立て、その上に草や木の枝で屋根をいいたたてて<b>穴住居</b>に住んだ。</p>	<p>旧石器</p> <p>約5万年 約2万年 約1万年 約5000年 約10000年 以上前</p> <p>最も古い人類がアフリカに出現する。これを<b>猿人</b>という。</p> <p>原人が現れ、火や言葉を使うようになる。</p> <p>新人(ホモ・サピエンス)が現れる。</p> <p>新人は狩りや採集をして、移動しながら生活し、世界中に広がった。</p> <p>海面は今よりも低く、日本列島は大陸と陸続きに なることもあった。そのため大陸から大型の動物がやってきました。それらを<b>追</b>い、人類も日本列島へ移り住む。</p> <p>打製石器 黒い石を叩いて、鋭い道具を作っていた。</p>
---	---	--

私は歴史が好きで、最初の時代について詳しく知りたいと思い、この巻物にまとめました。様子が分かりにくいところは絵に表すなど工夫して仕上げました。